

(様式3)

令和5年度ICTを活用した糖尿病性腎症等重症化予防に係る保健事業
質問書

No.	質問事項	県回答（※記入しないでください）
1	夜間の対応について具体的な時間は何時を想定されていますでしょうか。	想定していません。
2	ICTの活用と記載があるが、対象者が持っているスマートフォンを使用し支援するといったイメージであるか？ ※機器の貸し出しが必要になるか？	参加者のスマートフォンを使用することを想定しています。 機器の貸し出しについては、企画提案をお願いします。
3	ICTツールの活用との記載があるが、オールICTで可であるし、対面&ICT両方でも可というどちらでも良いでしょうか。 また、対面の場合、場所は参画市町村様の施設が利用でき、予約も市町村様にてご対応いただけますでしょうか。	ICTツールでの面談を基本としています。対面でも可能です。 なお、対面を実施する場合の場所は、受託者に確保していただけます。
4	参加者の中で医療機関へ受診されていない方もいらっしゃいますでしょうか。 また、対面の場合、場所は参画市町村様の施設が利用でき、予約も市町村様にてご対応いただけますでしょうか。	糖尿病治療歴のある方が対象となります。
5	既に病院受診済の対象者の内服薬や医師の指示書などの情報提供は頂けませんでしょうか。 また、可能なのであればどのような方法で情報開示頂けますでしょうか。	参加者からの情報提供を想定しています。
6	医師からの食事制限などの記録を提出してもらった際に、文章記載料は本人負担となりますでしょうか。	文書記載料は、受託者負担を想定しています。
7	GFR値を基準値にしているが、その他の検査値は開示頂けますでしょうか。 開示可能な場合、どの程度開示頂けますでしょうか。	実施市町村で対象者を抽出し、下記項目を記載した名簿を提供する予定です。その他の項目については、県と受託者が協議して決定します。 ・氏名 ・性別 ・住所 ・年齢 ・HbA1c ・eGFR ・尿蛋白 ・BMI
8	独自の成果指標として、対象者様ご自身にてご利用頂く侵襲的なものを利用する前提は問題ないでしょうか。	利用については受託者との協議が必要となりますが、前提として企画提案をいただくことに問題はございません。